

太陽の王子 ホルスの大冒険 (1968)

メディア 映画 アニメ

ジャンル アドベンチャー ファミリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 82分

初公開日 1968/07/21

【解説】

製作を宮崎駿と大塚康雄のコンビが手掛け、演出は高畑勲が担当。完成までに3年の歳月を要したという劇場用アニメーション。宮崎駿と高畑勲が出会い、日本のアニメ映画に初めて作家性が持ち込まれた記念すべき作品とされる。病弱な父親と、人里離れた浜辺で暮らしていたホルス。ある日、ホルスは狼の群れに襲われるが、たまたまそこで昼寝をしていた岩の巨人モーグに助けられる。そのお礼にモーグが以前から苦しんでいた肩のトゲを抜いてやるが、そのトゲは“太陽の剣”と呼ばれる剣だった。モーグから太陽の剣を譲り受けたホルスは「その剣を使いこなすことができたなら、おまえは人々から“太陽の王子”と呼ばれて尊敬されるだろう」と告げられる。やがて父親は「人間の世界に戻れ」と言い残して他界。遺言に従って相棒の小熊とともに旅立ったホルスは、モーグや謎の少女ヒルダの力を借りて、魔王グルンワルドと対決することになるのだが…。

【クレジット】

演出 高畑勲

製作 大川博

企画 関政次郎

相野田悟

原徹

斎藤侑

脚本 深沢一夫

作画監督 大塚康生

原画 森康二

奥山玲子

小田部羊一

宮崎駿

太田朱実

菊池貞雄

喜多真佐武

撮影 吉村次郎

片山幸男

特殊効果 平尾千秋

美術 浦田又治

美術設計 宮崎駿

編集 千蔵豊

音響効果 大平紀義

音楽 間宮芳生

演奏 新室内楽協会

声の出演 平幹二郎	悪魔グルンワルド
市原悦子	悪魔の妹ヒルダ
三島雅夫	村長
永田靖	村人ドラーゴ
横森久	ホルスの父
小原乃梨子	子リスのチロ
朝井ゆかり	子熊のコロ
水垣洋子	幼女マウニ
堀絢子	村の子供フレップ
横内正	村人ボルド
津坂匡章	村の青年ルサン
赤沢亜紗子	ルサンの許婚ピリア
檜よしえ	村の女
阿部百合子	若い女
立花一男	村人A
神山寛	村人B
東野英治郎	村の鍛冶屋ガンコ
大方斐紗子	ホルス